

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	法人(病院)全体での防災訓練は年2回実施しているが、グループホーム単独での防災訓練は実施していない点が問題点となっている。	継続的な訓練を実施することで、災害時に慌てず避難が出来るようにする。また訓練内容はBCPIに反映させ、災害時でも業務の継続を図る。	地震や豪雨などの災害増加が見られるので、それらの災害を想定した訓練を行うことで、本当に災害が発生した際、利用者と職員が安全に避難出来るようにする。	12ヶ月
2	31	令和6年度の介護保険の改定で新設される協力医療機関連携加算等、一層の医療との連携が求められているので、安心して利用者が暮らせる様連携を密にしたいと思う。	定期的な医療機関との会議を通じて、年1回以上は利用者の急変が生じた際の対応を相互確認しておく。	月1回のミーティングに病院の看護師に参加してもらい、より詳細な利用者の状態を確認してもらおう。また家族には定期的に急変した場合の意向の確認を行う。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。
複数のユニットを有する事業所において、事業所全体でユニットごとの目標の総括を行う場合は、本様式を1つ作成して下さい。